

## 日高の小作争議

昭和七年度小作料減免の要求に端を發した全国農民組合和歌山縣聯合会日高地區協会の野口支部を除く六支部一吉田支部 小松原支部 財部支部 西富安支部 西内原支部 谷口支部一林 橋本太次兵衛氏他八十名の日高地主協会に加盟せる地主同の小作争議は將來に未だ多くの地主小作向の係争の禍根を藏したまゝ、去る六月二十九日、一恣小作側の惨敗裡に休戦状態に入つた。本争議は

全国農民組合が昭和八年度の第六回全国大会運動方針の中に自己批判した「小作人組合型の組織の弱点と

本該組織が所謂少数部落であつた

二つの点に於て、今後の農民運動並に水平運動の上に幾多の示唆を持つてゐる。

二、に争議の概勢を報告して、参考の一端に資する。

争議地

(1) 争議地

和歌山縣日高郡湯川村小松原

財部

西富安